

令和5年度第2回 大阪市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会(会議要旨)

1 開催日時 令和6年3月13日(水)午前10時～

2 開催場所 大阪市役所地下1階 第11 共通会議室

3 出席委員 12 名

(来庁)笠原委員、川端委員、小嶋委員、手嶋委員、永岡委員

中村委員、野口委員、藤井分科会長、前田委員、薮田委員

(Web)小野委員、佐田委員

※五十音順

※Web 出席委員について、映像と音声により委員本人の確認を行った。

4 議事

(1)大阪市地域福祉基本計画(案)について

【議事(1)】

・事務局から資料に沿って説明

(主な意見)

- ・パブリックコメントの実施結果について、西暦と和暦の併記に関する意見に対応いただいた点は良かった。
- ・相談支援体制の整備について、生活困窮者自立支援制度を通じた「断らない相談支援」を推進と記載しているが、「断らない相談支援」が生活困窮者自立支援制度に限定されすぎないように見えるため、「等」を入れるなど幅を持たせた記載を検討いただきたい。
- ・地域福祉計画は、ないものを未来に向かって作り上げていく計画であるので、評価の仕方を柔軟に変更していく発展的評価の視点で見ることが重要。
- ・居住支援の対象となる生活困窮者はどのような人であるか説明があると良い。
- ・NPO の記載について、社会における位置づけが変わってきていることを内容に反映していただきたい。
- ・生活保護の動向に関する記載で、セーフティネットとしての役割は経済的・社会的自立となっているが、日常生活の自立を加えてもいいのではないか。